

平成29年度富士見市水道事業会計予算（概要）

1 予算概要

(1) 予算編成概要

ららぽーと富士見開業に伴い、27年度の給水収益は大幅にアップし、28年度、29年度においても同程度の収益を見込んでいる。しかし、給水収益の基本となる生活用水量（家庭内等で使用する水量）は、利用者の生活様式の多様化、節水機器の普及などによる環境の変化により、長期的には給水収益が減少の傾向にあると考えられる。一方で、水道水の安定供給を維持するためには、老朽管の更新、浄水場や配水管の改良工事等に多額の費用が必要となっている。

こうした厳しい経営状況の中ではあるが、将来にわたり安心・安全で安定的な水道水の供給を可能とするために必要な事業を中心とした予算編成に努めた。

(2) 予算規模

第3条予算（収益的収入及び支出）の収入は、前年度比0.44%減の18億5,082万7千円、支出は、前年度比0.54%減の16億4,551万2千円で、収支差引では、2億531万5千円の黒字となっている。

第4条予算（資本的収入及び支出）の収入は、前年度比23.08%増の640万円、支出は、前年度比20.86%増の10億1,520万円となり、収支差引では10億880万円の赤字が見込まれている。

(3) 財源不足額

第4条予算の赤字分については損益勘定留保資金等で補てんする。

2 予算（収入）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的収入）

給水収益（水道料金）は、過去の平均供給単価等で試算した数値に、ららぽーと富士見の予想収益を加算し、前年度比0.04%増の15億4,800万8千円とした。

受託工事収益は、下水道工事に伴う仮給水工事等の減少が見込まれるため、前年度比40.13%減の2,540万9千円とした。

補償金は、前年と同額の102万円とした。

加入金は、前年度比1.65%増の1億4,995万8千円とした。

消費税は、消費税及び地方消費税還付金見込額として、798万2千円とした。

(2) 4条予算（資本的収入）

他会計負担金は、一般会計からの消火栓負担金370万円とした。

配水工事負担金は、開発に伴う配水管工事の負担金270万円とした。

3 予算（支出）の主な特徴

(1) 3条予算（収益的支出）

①原水及び浄水費は、浄水場、配水場に係る経費で、設備の点検委託、動力費、受水費等で前年度比2.95%増の8億7,653万6千円とした。

【主な支出】

・ 県水受水費	6億2,448万9千円
・ 各浄、配水場、第2号井～第5号井の電力費	6,002万円
・ 浄水場運転、設備維持管理業務委託	9,625万円
・ 自家用工作物保安管理業務委託	138万7千円
・ 水質検査、放射能水質検査委託	360万3千円

②配水及び給水費は、配水管及び給水管の維持管理に要する費用で、前年度比2.28%増の1億4,942万5千円とした。

【主な支出】

・ 検定満期メータ取替委託	2,294万6千円
・ 給水装置竣工図更新委託	1,061万7千円
・ 修繕待機業務委託	856万5千円
・ 漏水調査業務委託	598万4千円
・ 検定満期に係る量水器修繕	2,464万8千円

③受託工事費は、給配水管移設等の受託工事に要する費用で、前年度比36.82%減の2,637万2千円とした。

【主な支出】

・ 下水道、ガス、NTT、東京電力等の工事に伴う給水管布設替工事	2,356万4千円
----------------------------------	-----------

④業務費は、前年度比6.10%減の1億1,044万8千円とした。

【主な支出】

・ 包括委託費等	7,684万6千円
・ 通信運搬費	994万3千円

⑤総係費は前年度比9.21%減の4,906万3千円とした。

【主な支出】

・ 公営企業会計システム保守委託等	308万5千円
-------------------	---------

⑥減価償却費は、建物、構築物（配水管）、機械及び装置の減価償却として、3億7,156万8千円とした。

⑦資産減耗費は、構築物などの固定資産除却費で、351万円とした。

⑧営業外費用の支払利息は、5,638万9千円とした。

(2) 4条予算（資本的支出）

建設改良費は、前年度比27.03%増の7億7,427万1千円とした。

①老朽管更新事業費は、前年度比16.22%減の1億5,718万9千円とした。

【主な支出】

・送水管布設替工事、舗装本復旧工事等 1億3,062万6千円

②浄水場改良費は、東大久保浄水場電気設備更新工事として28年度、29年度の2年間で継続費総額4億1,049万円3千円を設定している。そのうち29年度分は1億9,059万7千円としている。

【主な支出】

・東大久保浄水場電気設備更新工事（当該継続費の29年度分）

工事請負費 1億8,538万1千円

監理委託料 521万6千円

③配水管改良費は、前年度比131.43%増の3億9,042万8千円とした。

【主な支出】

・配水管布設実施設計業務委託等 3,508万6千円

・送水管布設工事等 3億5,034万2千円

④量水器費は、新規の水道メータ購入費で410万5千円とした。

⑤企業債償還金は、2億4,092万9千円とした。

■平成29年度富士見市水道事業会計予算

収益的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業収益			1,850,827	△ 8,163
	営業収益		1,771,785	23,423
		給水収益	1,548,008	659
		受託工事収益	25,409	△ 17,032
		補償金	1,020	0
		加入金	149,958	2,430
		その他の営業収益	47,390	37,366
	営業外収益		78,542	△ 31,586
		受取利息	1,910	185
		消費税及び地方消費税還付金	7,982	7,982
		長期前受金戻入	67,886	△ 1,555
		雑収益	764	△ 38,198
	特別利益		500	0
		過年度損益修正益	500	0

支出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
水道事業費用			1,645,512	△ 8,858
	営業費用		1,587,922	5,577
		原水及び浄水費	876,536	25,095
		配水及び給水費	149,425	3,337
		受託工事費	26,372	△ 15,370
		業務費	110,448	△ 7,174
		総係費	49,063	△ 4,977
		減価償却費	371,568	4,666
		資産減耗費	3,510	0
		その他の営業費用	1,000	0
	営業外費用		56,390	△ 14,435
		支払利息	56,389	△ 10,466
		消費税及び地方消費税	0	△ 3,969
		雑支出	1	0
	特別損失		200	0
		過年度損益修正損	200	0
	予備費		1,000	0
		予備費	1,000	0

■平成29年度富士見市水道事業会計予算

資本的収入及び支出

収入

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本的収入			6,400	1,200
	他会計負担金		3,700	1,200
		他会計負担金	3,700	1,200
	工事負担金		2,700	0
		配水工事負担金	2,700	0

支出

(単位：千円)

款	項	目	予定額	対前年度増減額
資本的支出			1,015,200	175,221
	建設改良費		774,271	164,755
		建設総係費	29,144	△ 208
		老朽管更新事業費	157,189	△ 30,435
		浄水場改良費	190,597	△ 29,299
		配水管改良費	390,428	221,722
		量水器費	4,105	167
		固定資産購入費	2,808	2,808
	企業債償還金		240,929	10,466
		企業債償還金	240,929	10,466